

すべてのお子さまが安心して学び、 育つための学校のサポートについて（ご案内）

中学校生活の中では、体調不良や心の疲れ、不安などから、「学校に登校しづらい」「教室に入りにくい」と感じる時期が、どのお子さまにも起こり得ます。

大阪市教育委員会では、不登校生徒への支援において「一律の学校復帰」のみをゴールとせず、生徒一人ひとりの社会的自立を目指す方針を掲げています。阪南中学校におきましても、無理に登校を促すのではなく、ご家庭と緊密に連携を取りながら、お子さまが安心して過ごせる居場所や多様な学びの機会を提供してまいります。

つきましては、保護者の皆様からのご依頼やご相談に基づき、本校で対応・配慮できる取組について下記の通りご案内いたします。少しでも気になることがございましたら、いつでも担任や学年主任へお気軽にご相談ください。

1. 保護者様からのご相談・ご依頼に基づき、学校が柔軟に対応できること

学校はお子さまの状況に合わせ、次のような「環境調整」や「配慮」を行います。必要に応じていつでもご相談ください。

- ・連絡方法、頻度の調整：毎日の電話連絡が負担になる場合、週1回などの定期連絡に変更します。
- ・個別学習支援、プリントの提供：自宅での学習を希望される場合、進度に合わせた課題の提供やタブレット端末を活用したオンライン学習の環境を整えます。
- ・定期テストの別室受験・評価の相談：教室での受験が難しい場合、別室受験を調整します。また、課題提出を成績評価に反映させる相談にも応じます。
- ・学校行事への部分参加の調整：修学旅行、体育大会、合唱コンクールなどの行事について、「見学のみ」「一部のプログラムのみ参加」などの柔軟な参加方法を共に計画します。
- ・専門スタッフとの面談希望：スクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）による定期面談（保護者のみ、または親子での面談）を設定します。

2. 校内外における「安心できる居場所」と「学び」の確保

- ・サポートルームでの居場所づくり：通常学級に入りづらい生徒のために、少人数で落ち着いて過ごせるサポートルームを運営します。
- ・登下校時間の弾力的運用：周囲の目を避けて登校できるよう、遅めの登校や早めの下校を認めます。
- ・フリースクールなどの通所を「出席扱い」とすること：フリースクール等へ通所している場合、適切な連携のもとで「指導要録上の出席」として認定することができます。

3. 大阪市の専門機関の活用と多様な進路情報の提供

学校だけで抱え込まず、大阪市が設置する専門機関（不登校対策専門室「なごみ」や教育支援センター・サテライト等）への通所を仲介します。また、大阪市独自の「塾代助成事業」対象のフリースクールでの活用案内や、学びの多様化学校（不登校特例校、大阪市立心和中学校）、将来的な通信制高校など、多様な選択肢を早期から丁寧に共有してまいります。

4. 阪南中学校における「居場所」

【学校元気アップ事業】

場 所：阪南中学校 北館3階 図書室
開設日時：毎週火曜日、木曜日の放課後
内 容：学習支援、自主学習の場の提供 など

【サポートルーム】

場 所：阪南中学校 新館1階 多目的室1
開設日時：授業のある日の1限から放課後まで
支援内容：基礎学力の補充（授業のオンライン配信、スタディサプリを活用した自学自習）、読書など

【サードプレイス】・・・誰でも気軽に立ち寄ることができる場所

場 所：阪南中学校 北館3階 図書室
開設日時：元気アップが開催される火曜日の放課後
支援内容：読書、学習支援、ホッとできる居場所づくり、ゲームや制作など

5. 大阪市における専門機関

【教育支援センター（はなその、桃谷、新大阪）】

●教育支援センター（はなその）

住 所：大阪市西成区花園北 2-16-26
（もと大阪市立弘治小学校 西館 2、3 階）
電 話：06-6631-8962
アクセス：Osaka Metro 四つ橋線「花園町駅」③A 出口 すぐ

●教育支援センター（桃谷）

住 所：大阪市生野区勝山北 4-9-22（もと大阪市立鶴橋中学校 本館 4 階）
電 話：06-6731-8560
アクセス：JR 桃谷駅より東へ約 900m
大阪シティバス 「大池中学校前」より西へ約 400m
「大池橋」より北西へ約 650m

●教育支援センター（新大阪）

住 所：大阪市東淀川区東中島 3-7-28（小中一貫校 むくのき学園 5 号館内）
電 話：06-6322-2500
※小中一貫校 むくのき学園に問い合わせることのないようにお願いします。
アクセス：JR「新大阪駅」より南東へ約 800m
阪急 「崇禅寺駅」より西へ約 350m
「柴島駅」より西へ約 800m

詳しくは次の大阪市ホームページをご覧ください。または QR コードを読み取りください。

<https://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000539582.html>



【教育支援センター（メタバース）】

概 要：

外出が困難で、学校内外の専門的機関などと十分につながれていない不登校児童・生徒を対象にメタバース（アバターを使ってコミュニケーションや様々な活動を行うことができるインターネット上の仮想空間）を活用して、学支援や相談支援、交流活動などを行います。

・学習支援：週に 3 回、学びへの興味や意欲を引き出すオンライン学習に参加できます。

- ・相談支援：週に 1 回、困りごとや不安について審理の専門家に相談できます。
- ・交流活動：週に 1 回、いろいろなイベントを通して、仲間と一緒に活動できます。
- ・保護者支援：メタバース空間上での相談や保護者サロンに参加できます。
- ・学校連携支援：担任の先生などによる見学・面談などを行います。
- ・実施期間・開室日時：令和 8 年 9 月から令和 9 年 3 月までをモデル実施期間とする。
月・水・金の午前 10 時から午後 3 時までとなります。

※教育支援センター（メタバース）の利用を希望される場合は学級担任にご相談ください。

※教育支援センター（メタバース）の詳細は次の大阪市ホームページをご覧ください。

または QR コードを読み取りください。

<https://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000683730.html>



【大阪市立心和中学校】 ※文部科学省の指定を受けた「学びの多様化学校」

住 所：大阪市浪速区日本橋東 3-1-23

HP への QR コード

電 話：昼間部 06-6636-5155

夜間部 06-6636-5166

アクセス：Osaka Metro 堺筋線 「恵美須町」より北東へ約 400m

H P：<https://swa.city-osaka.ed.jp/j612329>



概 要：

心和中学校は、不登校または不登校傾向の生徒の実態に配慮して特別に編成された教育課程に基づく教育を行う学校です。

心和中学校には、不登校生徒を対象に教育活動を行う昼間部及び夜間部を設置しています。なお、夜間部は、義務教育の年齢（満 15 歳）を超えており、義務教育を修了していない方や実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方を対象とした夜間学級です。

転入の申し込みについて：

- ・前期昼間部転入（4月）を希望の場合
概ね前年度の 9 月下旬～10 月下旬に申込期間が設定されます。
- ・後期昼間部転入（10月）を希望の場合
概ねその年度の 5 月上旬～5 月下旬に申込期間が設定されます。

※転入要件を満たしていても転入希望者が予定人数をはるかに上回るなど状況によっては希望通りに転入できないことがあります。

【登校支援室 「なごみ」】

住 所：大阪市浪速区日本橋東 3-1-23（大阪市立心和中学校内）

電 話：06-6636-5210

アクセス：Osaka Metro 堺筋線 「恵美須町」より北東へ約 400m

対 象：大阪市立の小中学校および義務教育学校に在籍している児童生徒および
その保護者、学校関係者

事業内容：

- ①心理的な理由により、不登校となっている大阪市立小中学校に通う児童生徒
及びその保護者、学校関係者と望ましい支援の方策を共に考えます。
- ②同じ思いを持つ保護者の皆さんの交流支援や、子どもたちの社会的自立に係
る研修・行事等の企画・運営を進めます。
- ③不登校に関する官・民施設等の関係機関と情報を共有し支援を進めます。
- ④大阪市立心和中学校への転学を希望する生徒、保護者の相談窓口となってい
ます。

詳しくは次の大阪市ホームページをご覧ください。または QR コードを読み取りください。

<https://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000651390.html>

